

(別紙1)

事業報告書

事業名	NPO 法人 未来 ISSEY
申請分野	団体指定寄附 分野指定寄附 (子ども支援分野)
目的	<p>※事業がどのように対象者・利用者の利便性の向上や支援につながったかなど、事業の目的を記載してください。</p> <p>(1) 「透明&ゴールドリボンキャンペーン IN かがわ」の開催</p> <p>「ゴールドリボン」小児がんの子どもたち、「透明リボン」見えない障がい・疾患・悩みで困っている人たち、他、香川県内にも孤立しがちな数少ない弱者を支援する団体（ヤングケアラー、アルツハイマー、島しょ部の高齢者支援、グリーンケアなど）よりよい社会を作るために、パネルによる事業内容の紹介、プレゼンテーションによる実績報告を実施することで、一般の方々に広く事業内容を報告した。</p> <p>その結果、全体ステージと未来 ISSEY をはじめとする各団体ブースに全体で 300 名を超える来場者があった。</p> <p>「当事者が家族・知り合いにいたので支援を教えて欲しい」「楽しいイベントに参加しながら、こんな団体さんがあることを知った」「寄付で支援したい」「骨髄バンクに興味があり・・・」など、当事者とその関係者から一般県民まで、社会貢献活動に感心を示す声が聞かれた。当事者支援に結び付けるということもたくさん団体で始まっていた。</p> <p>また参加団体同士の繋がりが深まり、参加しなかった県下団体代表も訪れ、「〇〇団体とつながることができた。次からお互いにできることを考えていく。」と、各団体のネットワーク構築のきっかけの場となった。</p> <p>またこの会場の盛り上がりに一役買ったのは、メインステージでの「高校生からのメッセージ」県内高校生によるディスカッションである。大手前高松・丸亀・高松・三本松高校と未来 ISSEY の学生ボランティア「チームグッドブラザー」が、今回のテーマである「見えにくい困難・社会問題に気づくこと」「互いにできることを出し合い、支え合うこと」の大切さを伝えるために、活動発表・討論を行った。そこから見えてきたキーワードは、学生相互の交流・大人のボランティア意識向上につながり、参加する各団体の訴えや活動を更に後押しするものであった。</p> <p>(2)ロボット導入による病弱児支援の推進 今年度病弱児の闘病生活の改善と復学を後押しする、学校や家庭・病棟等をつなぐツール「kubi」「動く電話 telepii」を 2 台ずつ購入させていただいた。 令和 3 年度 NPO 基金補助金のご協力を得て導入した「つながロボット tapo」5 台とともに、9 月以降県下の学校で活用されたほか、イベント時に紹介・使用することでその有用性を感じていただけた。また教育関係者への紹介として観音寺市の校長会での紹介をはじめ、講演会でも紹介。貸し出し利用につながる事例が増加した。</p>

	<p>具体的には、「kubi」は iPad と一体で使用され、画質と音質の良さから授業への参加の期待に応えている。現在高校生・中学生の授業参加に活用されている。</p> <p>スマートフォンを置き、遠隔地から左右へ 360 度自在に動かすことができる「動く電話 telepii」は、県外病院に長期入院中の家庭に貸し出し、家族内のコミュニケーションに役立っている。</p> <p>なお昨年度から導入の「つながロボット tapo」は、院内学級をもつ三木町立平井小学校と三木中学校に常設。本校の学校行事に参加したり、別教室から本来のクラスメートとの交流に利用されたりしている。また市内病院に長期で入院する小学生が学校とつながって毎日活用されている。コミュニケーションツールとしてその力を発揮している。</p> <p>また、未来 ISSEY の学生ボランティア「グッドブラザー」とともに病弱児やきょうだい児が参加するイベントでも「kubi」を使用。見学・クイズ・ゲームにその場にいるかのように参加し、楽しい時間を過ごした。</p> <p>病弱児の「行きたい・やりたい・続けたい」を叶え、SDGs 4 の目標「質の高い教育をみんなに」を達成するツールとして、これからの支援活動にも継続的に役立てるとともに、教育関係者に広く知られることで教育現場におけるロボット使用の可能性を伝えることができた。</p>
<p>事業実施の地域及び対象者</p>	<p>※実施する事業内容の対象地域、対象者数について記載してください。</p> <p>地域：香川県内全域 対象：小児がんを抱える子どもとご家族 約 200 名 県内で社会貢献活動を行う団体 11 団体 辛さが見えにくい障がい・疾患・悩みを抱える方々と県民全体 うちイベント参加者 約 1000 名 病气等を抱える子どもとご家族 約 1000 名 医療・介護・教育関係者と受益者 約 200 名</p>
<p>具体的な事業内容</p>	<p>※実施した事業内容について、具体的に記載してください。</p> <p>(1) 内容：「透明&ゴールドリボンキャンペーン IN かがわ」の開催 場所：イオンモール綾川 グリーンコート 時期：2023 年 2 月 19 日 10 時～15 時</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小児がんをはじめ、弱者を支える社会貢献活動を積極的に行う団体がブースを出展するイベント実施。それぞれの問題に理解を促し支援を求めることを目的に啓発活動を実施。 ・それぞれのブースでパネルやチラシ・パンフレット展示配布、商品販売、募金箱設置などを行い県民に紹介。 ・スタンプラリーを実施、子どもから大人まで楽しく参加できる雰囲気作りを工夫 ・広報のため動画作成と上映。 ・メインステージでの各団体発表 ・メインステージでの社会貢献活動を行う県内高校生の発表とディスカッション ・参加団体 11 団体。参加費の徴収。 ・協賛団体 8 団体。協賛金が集まった。

	<p>(2) 内容： ロボット導入による病弱児支援の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・未来 ISSEY がロボット4台（kubi2台・テレビー2台）を購入。 ・香川県内で外に出て活動しにくい状況の病弱児他、支援が必要な方に貸し出しを随時行った。 <p>またイベントや講演会での紹介により、ロボット使用における支援の可能性を伝えることができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・四国こどもとおとなの医療センター・香川大学医学部附属病院等医療関係、院内学級を含む小・中学校への紹介、HP 上、SNS での拡散を行い、こちらでも病弱児の QOL 向上にロボットが効果的であることを紹介できた。
事業実施の効	<p>※事業の実施がどのように今後の法人活動の活性化や基盤強化につながるのかを具体的に記載してください。</p> <p>(1) 「透明&ゴールドリボンキャンペーン IN かがわ」の開催により、小児がんをはじめきょうだい児の問題・他の弱者の問題が広く認知され、今後当事者と団体のつながり・支援者同士の輪をより広げることができると感じた。</p> <p>また県民に対しては、ステージ発表・動画・団体ポスターにより支援団体の必要性が再認識された。実態を知らない方が多いことに気づき、自分も会場で募金やワークショップに参加しようとする方、これから身近な人に団体の支援の事を伝えようとする方、今まで気になっていたことを会場で質問して納得して帰られる方を多く見かけた。</p> <p>メインステージでの「高校生からのメッセージ」により、高校生の社会貢献活動に対する意欲や熱意が発信され、大人も他の学生も、これからの自分自身の生き方・社会貢献活動への取り組み方について深く考える機会になった。先生方にも他校生の活動と各団体の取り組みが教育活動のヒントになったとのことで、このイベントは高校生対象に今後も継続したいとの声が、事務局内・学校側からも上がっている。</p> <p>(2) 今回の事業で香川県においてロボットを複数貸し出しできるようになることで、病弱児とその保護者・きょうだい児の交流サポートを、これまで以上に幅広い場面で、安定的に続けることができるようになると感じた。</p> <p>ロボットの運用には、医療機関・教育機関などの関係団体との協力がなくてはならないので、現在未来 ISSEY が行っている支援活動も合わせて活用して関係性を築き、より多くの病弱児の元でロボットが活用されるようになると思う。</p> <p>また病弱児の活用事例を関係者や広く一般に SNS 等で拡散させている。情報が病弱児だけでなく他の孤立しがちな方にも届くようにすることで今後も未来 ISSEY の存在や支援活動を知っていただく機会になるであろう。</p>
備考	<p>※その他、特にPRしたいこと等があれば記載してください。</p>

(注) 枠内に記入できない場合は、枠を広げて記入ください。A4版であれば、複数枚になっても結構です。

(別紙2)

事業実施のスケジュール

年 月	活動内容	対象者	参加者数
令和4年 4月～ 6月～ 8月～ 9月～ 10月～ 12月～ 1月～ 2月19日 2月中旬以降	(1) 「透明&ゴールドリボンキャンペーン IN かがわ」の開催 企画立ち上げ・各団体への呼び掛け（未来 ISSEY 事務局） 企画の具体化（未来 ISSEY 事務局） （イベントのねらい・時期・場所・内容・・・） 補助金認定 企画の見直し・委託先への業務依頼・各団体との 打ち合わせ（毎月継続）（未来 ISSEY 事務局） 協賛団体募集 高校生イベント案内募集開始（未来 ISSEY 事務局） イベント会社委託・打ち合わせ チラシ・ポスター作成配布（未来 ISSEY 事務局） 動画作成委託・団体紹介ポスター作成 最終調整（未来 ISSEY 事務局） イベント開催 参加者（各団体・高校生）の感想取りまとめ・振り返り 実施報告書作成（未来 ISSEY 事務局）	県下団体 協賛団体 県下高校	11 団体 8 団体 10 校（うち当日参加 4 校・1 チーム）
令和4年 6月 8月 9月～ 10月30日 11月～ 1月 2月～	(2) ロボット導入による病弱児支援の推進 購入機種選定（未来 ISSEY 事務局） 補助金認定 ロボット購入（未来 ISSEY 事務局） 関係者・関係機関へ貸し出し開始（現在も継続中） ハロウィンパーティーイベントで「Kubi」使用 各地講演会で紹介 観音寺市校長会で紹介 「透明&ゴールドリボン FESTA」で2種類のロボット紹介 事務局内で成果共有	県下小中学校 病棟・療養 家庭内	延べ7校 子ども延べ 11名 保護者6名 グッドブラザー6名

(注1)いつ、どこで、何を、どのように、どのような体制で実施したかなどを、詳細に記載してください。

(注2)企画、準備、成果確認や実施後の振り返りなども含めて記載してください。

(注3)対象者や参加者数など事業の規模等が分かるように記載してください。

(別紙3)

収 支 精 算 書

【収入】

(単位：円)

項 目	金額	説 明
NPO基金補助金額	★1,950,741	令和4年度香川県NPO基金補助金
自己資金計	115,000	①+②+③+④
① 参加料収入	30,000	ブース代 5000円×6団体(主催団体1団体と共催団体3団体を除く)
② 会費等	0	
③ 寄附金等	0	
④ その他	85,000	※内容を具体的に記載してください。 協賛金8団体より
その他助成金等収入計	0	①+②+③
① 補助金収入	0	
② 委託金収入	0	
③ その他	0	※内容を具体的に記載してください。
その他資金収入	0	
合 計	2,065,741	

(注)その他助成金等収入はNPO基金以外の助成金等を受ける予定がある場合に記載してください。

【支出】

項 目	金額	うちNPO基金 補助金充当額	説 明 (使途、積算根拠等)
① イベント委託費	302,500	302,500	イベント委託費 220000円 (会場設営・運営全般) 司会委託費(鴨居真理子様)82500円
② 広報動画制作委託費	396,000	396,000	参加団体動画作成委託費 16分作品 1本
③ 広報チラシ・ポスター 作成委託費	49,275	49,275	イベントチラシ・ポスターデザイン委託費 メインキャラクターデザイン費
④ チラシ印刷・クリア ファイル制作費	44,860	44,860	チラシ3000部 10530円 クリアファイル300個 34330円
⑤ 人件費	503,874	503,874	準備期間 当日人件費 成果物、振り返り、報告書作成人件費 @900円、6か月間 制作打ち合わせ等@900円
⑥ イベントテント	66,410	66,410	テント1ヶ、周囲幕、重り
⑦ 消耗品費	116,312	105,362	消毒液、除菌シート、マスクな ど感染症対策費 文具費 その他雑費

⑧ ロボット購入費	482,460	482,460	Kubi 2セット、テレビー2セット このうちKubi Premium 52,800円÷2台÷2年÷12か月=1,100円(税込) 1,100円×2台×7か月=15,400円(税込)
⑨ 各団体・高校生イベント打合せ人件費	34,200	0	@900×2H×13回=23400円 @900×2H×3回=5400円 @900×2H×3回=5400円
⑩ 設営飾り	39,678	0	のぼり 29678円 パネル作成 10000円
⑪ スタンプラリー用 ⑫ ステッカー	13,632	0	
交通費	9,500	0	@500×19回=9500円
⑬ 駐車場代	1,000	0	
⑭ 振込手数料	1,500	0	
⑮ 郵送代	4,540	0	チラシポスター郵送
合 計	2,065,741	★1,950,741	

★の金額は一致するようにしてください。

(注) 補助申請事業についての収支精算額を記入してください。